



テクノ293ジャパンカップ2022

-世界選手権出場支援選手選抜-

++レース公示++

期日 : 2022年9月17日(土)、9月18日(日)

場所 : 神奈川県逗子市逗子海岸東浜

テント設営は行いません。大会本部は33カフェになります。住所：逗子市新宿1-4-30

※途中のリザルトやリコールした選手の掲示のなども原則、すべてオンラインで対応しますので、緊急時などのとき以外、運営関係者以外の方は大会本部には集まらないようにしてください。なお、大会にエントリーした人は、出艇帰着申告を含め、重要な情報を

LINEの『ジャパンカップ出艇帰着申告用グループ』（以下のアドレス）

<http://line.me/ti/g/Xn6vea06kr> で必ず登録をして、エントリーは完了です。

この登録を完了しないと、エントリーしたことになりませんので、ご注意ください。

共同主催：日本ウインドサーフィン協会、特定非営利法人KANATAN

協賛 : タヘアウトドアーズジャパン、株式会社デルフィーノケア（予定）他

1. 規則

1.1 2021-2024セーリング競技規則(RRS)及び付則B、および各クラスルールに定義された規則。

1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 広告 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。

3. 競技クラス テクノ293クラス (A17/U17・U15の各ディビジョン男女)

テクノ293プラス (男女)

ウインドサーファークラス (男女)

4. 参加資格及び参加方法

4.1 各主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。

4.2 浮力体の用意をしている選手。

4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。

4.4 A17ディビジョンに該当する選手。(2005年以前に生まれた者)

4.5 U17・U15ディビジョンの選手。(2006年以降に生まれた者)

4.6 エントリーは、デジエントリーHP上より申込み <<http://dgent.jp/>>

4.7 各クラス上位入賞者には「2023年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。テクノクラスの男子上位30名、女子上位10名については、2022年テクノ293クラス全日本選手権への出場資格を与える。

8月23日（火）まで通常エントリーを受け付ける

8月24日（水）からはレイトエントリーとなり、参加料にペナルティー分2000円が加算される。8月31日（水）までレイトエントリーを受け付けるがそれ以降は一切受け付けない。

5. 参加費 10,000円（JWA非会員は11,000円）、
レイトエントリーは13,000円。

6. 日程 （予定）

9月16日（金）

終日事前受付及びプラクティス・レースを行う場合があります。

全体ライン等オンライン上で事前の参加受付、レジストレーション

※大会本部と選手間のやり取りは原則すべてオンラインで完結させるため、その場合は、大会当日、朝の抗原検査の結果の写真のオンライン提出以外は、レジストの受付などは一切行わない。

9月17日（土）

9:00頃 全体ライン等オンライン上で開会式及びスキッパーズミーティング

09:55頃 最初の予告信号予定時刻

レース

16:00頃までにはレースを撤収。

9月18日（日）

09:55頃 最初の予告信号予定時刻

レース

16:00頃までにはレースを撤収。

20:00頃（※前後する場合があります） オンライン上で閉会式、表彰式。

※COVID-19の影響による対応策

(1) その時点の感染者状況などにもよりますが、三密回避のため、開会式、閉会式、出艇帰着申告など、すべてオンラインにおいて完結させる予定であります。このため、ノーティスボードは大会本部に掲示せず、すべて全体ラインでの情報共有になることから、全体ラインへの登録は全選手、登録が義務付けされます。

(2) 三密回避のため、出艇場所を各ビーチに振り分けるため、これも全体ラインによる指示に従ってください。

7. エキップメント

7.1 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

7.2 各自セールナンバーを、ルール通りに貼っておかなければならない。特別の場合を除きエントリー後のナンバー変更は行えない。またルール通りにナンバーを貼らずに、フィニッシュ時に順位を読まれない場合は救済の対象とはならない。

7.3 ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA登録ナンバーが優先される。

8. 帆走指示書 当日の受付時に掲示される。

9. レースエリア 添付1図は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コース 帆走すべきコースは、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点 2021-2024セーリング競技規則(RRS)及び付則Bの低得点方式にて行う。

最大6レースを予定するが、3レース以上成立の場合、一番悪い得点を除外する。

なお、1レースの完了により本大会は成立となる。

12. 賞

12.1 A17男子1位～3位 女子1位～3位 (大学1年、2年は学年クラス別・顕彰あり)。

ウインドサーファークラス男子1位～3位 女子1位

12.2 国体ウインドサーフィングクラス、テクノプラスクラス、U17・U15男子、女子、社会人クラス(学連OB等大学卒業後セーリングしている者)、マスターズクラス(40歳以上)、シニアクラス(50歳以上)は参加人数により表彰する。

12.3 成績により、上位選手を対象に、2023年テクノクラス世界選手権。2022年ウインドサーファークラス世界選手権出場への支援を行う。

(出場辞退者があった場合は、繰り上げあり)。

※選抜選手への特典及び選抜方法

テクノクラスの総合優勝者にはタヘアウトドアーズジャパン社様より金10万円の世界選手権出場支援金を支給する。また、各クラス上位入賞者には「2023年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。また、上位入賞者（テクノプラスクラスを除く、また、ウインドサーファークラスを含む）には世界選手権出場支援金を交付する。

（※但し、世界選手権主催者側による国別のレンタルボード数の割り当てにより、自らボードを持ち込まないと出場できない場合がある。過去にはこのような事態は発生していないが、離島等で開催される場合にはチャーター艇枠の制約上このような事態が発生する恐れがあるので各自留意のこと。また、コロナの影響で道具の供給に支障が出ている現状があることから、その点もご留意ください。）。なお、テクノプラスクラスについての世界選手権出場支援金については、タヘアウトドアーズジャパン社の内海代表が個別に判断。

13.安全と責任

- 13.1 各選手は離岸から着岸までの間、救命具を着用しなければならない。
 - 13.2 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、または、この大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。
 - 13.3 COVID-19対策については前述しましたが、すべてJWAの指針<https://jw-a.org/4735>に則り対応することを原則として、さらに三密回避の方法を検討実施してまいります。
14. 大会事務局 〒249-0007 神奈川県逗子市新宿1-4-30
ジャパンカップ実行委員会事務局 電話：080-5430-8351
Eメール：nagashima_kazuyoshi@yahoo.co.jp
(大会ゼネラル・プロデューサー 長島一由宛)

※ 大会の開催経費を除く収益の50%を選手の海外支援費に充てる。残りの50%はNPO法人のKANATANの社会貢献活動費として寄付するものとする。

※特定非営利法人KANATANは、スポーツ・芸術振興などを行う特定非営利活動法人です。

レース予定エリア



※このMAPはあくまでも想定であり、当日の気象などによりレース会場が変更される場合があります。